

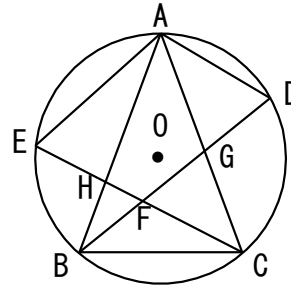
(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含めます。)

② : (問題が **G** : 良い、**A** : 基本、**D** : 代表的、**S** : 新規性、**H** : 高水準、**F** : 標準的)

★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

306g040924証明円周角 難易度3 2004年静岡県

図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形であり、頂点 $A, B, C$ は円 $O$ の円周上にある。弧 $AC$ 上の点 $D$ をとり、頂点 $A$ を通り $BD$ に平行な直線と円 $O$ との交点を $E$ とする。 $BD$ と $CE$ 、 $CA$ との交点をそれぞれ $F, G$ とし、 $CE$ と $AB$ との交点を $H$ とする。



このとき、次の1)、2)の問に答えよ。

- 1) ★★★四角形 $A E F D$ は平行四辺形であることを証明せよ。
- 2) ★★★円 $O$ の半径が $3\text{ cm}$ で $\angle E A D = 117^\circ$ のとき、弧 $B C$ の中心角を求めよ。また、弧 $B C$ の長さを求めよ。ただし、円周率は $\pi$ とする。

問題の解き方と復習のポイント

1) 右図参照

$\angle AEF = \angle EFB$  ( $AE \parallel BD$  平行線の錯角)

$AB = AC$  から同一長さの弦上の

円周角  $\angle AEF = \angle ADF$

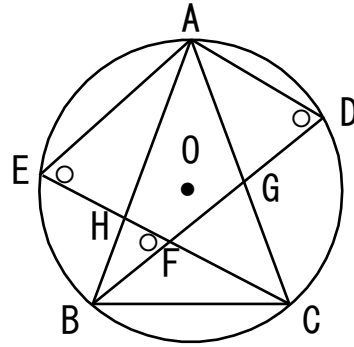
$\angle EFB = \angle ADF$  から

$EF \parallel AD$  (同位角が等しいので)

$AE \parallel FD$ 、 $EF \parallel FD$  より、

2組の向い合う対辺が平行だから

四角形  $A E F D$  は平行四辺形である。



2) 右図参照

$A E F D$  が平行四辺形であるから

$\angle ADB = 63^\circ$

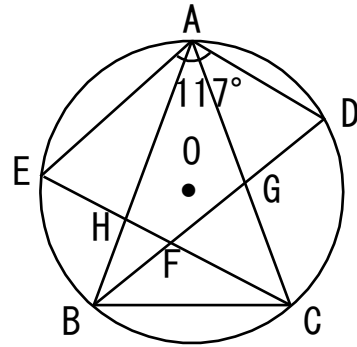
$\angle AEC = 63^\circ$

弧  $AC$  の中心角  $= 126^\circ$

弧  $AB$  の中心角  $= 126^\circ$

ゆえに弧  $BC$  の

中心角  $= 360 - 252 = 108^\circ$



$$\text{弧 } BC \text{ の長さ} = 2\pi r \times \frac{108}{360} = 2 \times 3 \times \frac{108}{360} = \frac{108}{60} = \frac{18}{10} \pi = 1.8\pi \text{ (cm)}$$

別解： $A E F D$  が平行四辺形であるから

$\angle ADB = 63^\circ$

$\angle ADB = \angle ACB$  (同一弧上の円周角)

$AB = AC$  から二等辺三角形の頂角  $= 54^\circ$

弧  $BC$  の中心角は  $108^\circ$

以下上と同じ